

エコアクション21

環境経営レポート

2023年度

(運用期間：2023年10月1日～2024年9月30日)



令和5年度一級河川沢地川緊急治水対策工事（護岸工）

発行日：2025年3月1日

有限会社世和土木

目 次

1. 組織の概要
2. 実施体制
3. 環境方針
4. 環境目標及び実績
5. 環境活動計画
6. 環境活動計画の取り組み結果とその評価及び次年度の取り組み内容
7. 地域との融合
8. 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果
並びに違反、訴訟等の有無
9. 代表者による全体評価と見直し結果

【その他添付資料】

- ・環境上の緊急対策
- ・環境コミュニケーション受付表

1 組織の概要

- 1) 事業者名 有限会社世和土木
- 2) 代表者氏名 代表取締役 見世 福治
- 3) 所在地 本社：静岡県三島市大場1086-429
作業所：静岡県御殿場市二子614
- 4) 事業活動 土木一式工事業：土木、とび・土工、舗装、産業廃棄物収集運搬
- 5) 従業員数 23名
- 6) 環境管理責任者 見世 浩美
(連絡担当者) 荒尾 純子
- 7) 連絡先 TEL 055-971-4097
FAX 005-981-3431
(E-MAIL : seiwadoboku@rhythm.ocn.ne.jp)
- 8) 建設業許可
建設業
静岡県知事許可 (搬-01) 第25526号
- 産業廃棄物収集運搬
第02201143067号
- 許可の年月日：令和5年7月7日
 - 許可の有効年月日：令和10年7月6日
 - 産業廃棄物の種類：廃プラスチック類、金属くず、
ガラスくず・コンクリートくず及び
陶磁器くず、がれき類、汚泥、
紙くず、木くず、繊維くず
以上 8品目
- 運搬車両の種類と台数
2tダンプ : 1台
3tダンプ : 2台

9) 事業の規模

① 設立：平成2（1990）年6月5日

② 資本金：10百万円

③ 事業規模：

活動規模	2021年	2022年	2023年
売上高（百万円）	488	568	503
従業員（人）	17	21	23
事務所床面積（m ² ）	33	33	33
倉庫床面積（m ² ）	60	60	60
資機材置場（m ² ）	1000	1000	1000
産業廃棄物の収集運搬量（t）	126	0	11.57

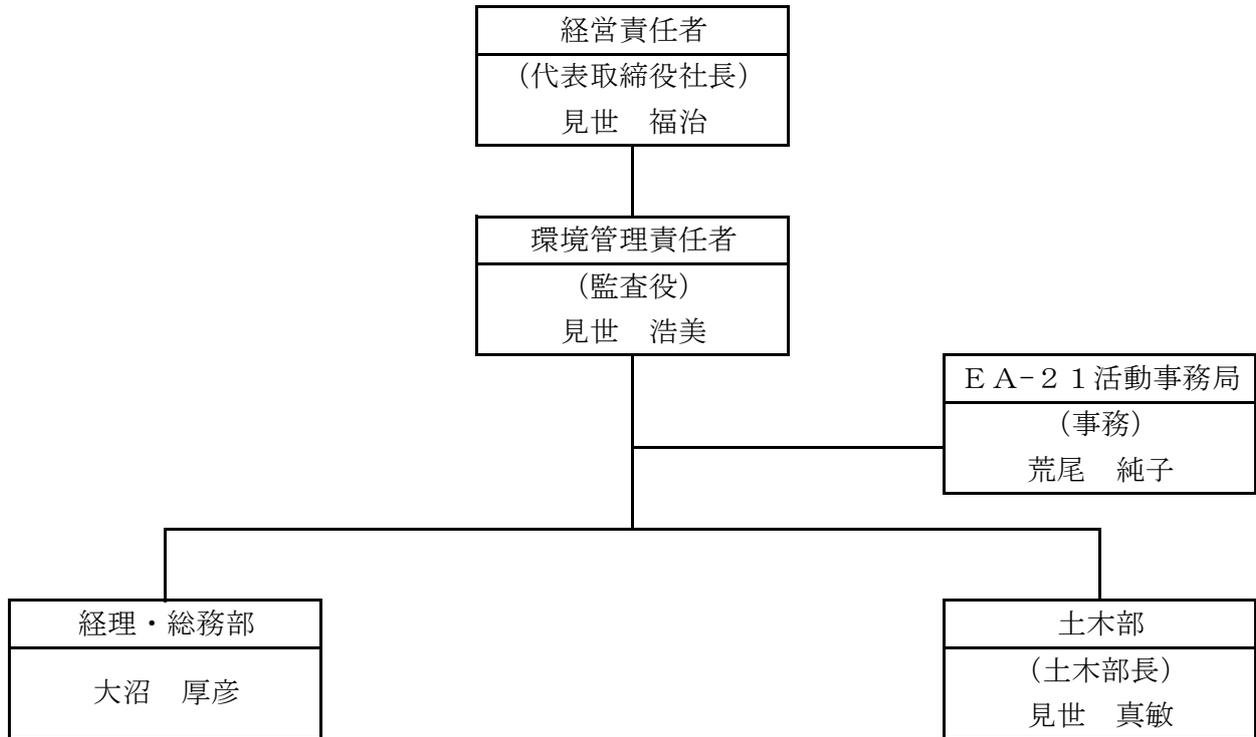
10) 事業年度 10月1日～翌年9月30日

11) 認証・登録の対象範囲

活動：建設業(土木、とび・土工、ほ装工事業)、産業廃棄物収集運搬
対象組織：本社、作業所

2 実施体制

2025年3月1日 現在



<環境管理組織における機能>

経営責任者 見世 福治	<ul style="list-style-type: none"> ① 環境経営全般に対する責任と権限 ② 環境方針の作成と社員への周知 ③ 全体の評価と見直し ④ 実施体制の構築 ⑤ 経営の課題とチャンスの明確化
環境管理責任者 見世 浩美	<ul style="list-style-type: none"> ① 環境経営活動の推進 ② 環境目標及び環境計画の作成 ③ 環境経営推進会議の実施 ④ 経営者への進捗報告
EA-21 活動事務局 荒尾 純子	<ul style="list-style-type: none"> ① 各部門のデータのまとめ ② 活動計画の予実績管理 ③ 環境負荷・環境への取組みの自己チェックの実施 ④ 環境管理責任者補佐 ⑤ 法規制最新版管理 ⑥ 文書・記録の管理
各部門 土木部 見世 真敏	<ul style="list-style-type: none"> ① 環境計画の実施 ② 月別部門データの集計 ③ 問題点の把握と是正の実施 ④ 安全運転管理者業務 ⑤ 従業員教育 ⑥ 酒気帯び確認記録簿の作成

3 環境方針

< 環境方針 >

当社は、平成20年度「産業廃棄物収集運搬業」の事業を開始しました。
また、近年静岡県、三島市発注建設業元請工事率が増加してきている事もあり、
より一層企業としての社会的責任を果たすため、環境保全の意識を高め、資源循環型
社会の構築に全社員をあげて取り組みます。

- 1) 省資源・省エネルギー活動を推進し、CO₂排出量の低減に努めます
- 2) 廃棄物の削減とリサイクル活動の推進を行い、SDGsの目標達成に努めます
- 3) 節水に努めます
- 4) 物品の購入はグリーン購入に努めます
- 5) 環境に優しい工事に努めます
- 6) 地球に迷惑をかけない安心安全工事を行います
- 7) 環境に関する法規制及び協定を遵守します

制 定 : 2009年9月28日

改 定 : 2024年9月30日

有限会社 世和土木
代表取締役 見世福治

4 環境目標及び実績

項目	年度	2020年度	2023年度			2024年度	2025年度	
			実績	目標(-3%)	実績	評価	目標	目標
①	電力消費量	kWh	1,679	1,629	1,852	×	維持管理	維持管理
	ガソリン消費量	L	17,437	16,914	14,242	○	-4%	-5%
	軽油消費量	L	140,519	136,303	97,800	○	-4%	-5%
	灯油消費量	L	2,526	2,450	1,324	○	維持管理	維持管理
	二酸化炭素排出量の合計	kg-CO2	409,400	397,118	289,478	○	-4%	-5%
②	一般廃棄物	kg	90	89	229.3	×	維持管理	維持管理
	産業廃棄物	t	653.2	647	949.4	×	-4%	-5%
	産業廃棄物再資源化率	%	99.4	98	99.2	○	90%以上	90%以上
③	水道水使用量削減	m3	52.3	50.7	48.2	○	-4%	-5%
④	環境に関するクレーム	件	0	0	0	○	0	0

※二酸化炭素係数 電 力:0.441kg-CO2/kWh

※上表目標の「電力・灯油・一般廃棄物」は少量にて削減困難、「産業廃棄物」は工事により変わるので「再資源化率の維持」とし

【 評 価 】

電 力	評 価	事務所エアコンの稼働時間が以前は10:00~16:00であったが、本年度は監督が三島事務所で長時間仕事をする機会が多くなったため×評価になった。
	次年度活動	細目に電源を切るよう周知徹底する。
二 酸 化 炭 素	評 価	全体としてはCO2削減目標達成。
	次年度活動	今後も継続的な省エネ活動を展開していく。
一 般 廃 棄 物	評 価	事務書類整理を行った為、紙資源ゴミは増加した。
	次年度活動	次年度活動継続。
産 業 廃 棄 物	評 価	廃棄物の分別活動には尽力しているが、本年度は若干増加してしまった。
	次年度活動	今後も継続的な活動を展開していく。
水 使 用 量	評 価	水使用量は横ばい。
	次年度活動	節水活動は継続して実施するが、使用量自体が横ばい。
環境に関するクレーム	評 価	環境にかんするクレームはゼロ件。
	次年度活動	今後も継続的な活動を展開していく。

5 環境活動計画

目的	区分	責任者	項目	活動項目	スケジュール			
					10～12月	1～3月	4～6月	6～9月
二酸化炭素の削減	購入電力	荒尾純子	照明	①消灯の徹底				→
				②節電啓蒙表示確認				→
				③高効率照明機器の導入検討				→
		荒尾純子	空調	①温度設定 夏26℃ 冬27℃				→
				②クールビズ、ウォームビズ				→
				③フィルター定期清掃				→
	ガソリン 軽油	各部長	乗用車 トラック	①エコドライブ				→
				②エコ整備				→
				③日常・定期点検の実施				→
				④アイドリングストップ				→
				⑤省エネ車の検討				→
				⑥燃費の検討				→
成田 隆	重機	①アイドリングストップ				→		
		②省エネ重機の使用				→		
		③燃費の検討				→		
廃棄物の リサイクル	事務所	荒尾純子	①コピー用紙の両面使用				→	
			②集約化購買				→	
			③FAXのPDF化				→	
			④SDGsの実践				→	
			⑤廃棄物の分別とリサイクル				→	
	建設副産物の リサイクル	成田 隆	①廃棄物の分別化				→	
			②電子マニフェストの100%導入				→	
			③仮設資材、用具のリユース化				→	
④鉄屑は細目に分類し引取業者に持っていく				→				
グリーン 購入	事務用品 他	荒尾純子	①環境ラベル対応品の購入				→	
			②何回も使える物を購入				→	
	建築資材 設備	成田 隆	①間伐材使用バリアードの購入				→	
			②リサイクル材の購入				→	
環境配慮 工事	特定工事 他	見世真敏	①特定工事での施工計画への反映				→	
			②創意工夫の提案				→	
地域貢献		大沼厚彦	①花いっぱい運動				→	
			②近隣道路清掃				→	
資材置場 環境美化		見世福治	①資材置場周辺の雑草は細目に処理する				→	
			②環境に配慮し除草剤散布は極力控える	→				
			③分別集積所内の片づけを定期的に行う				→	

6 環境活動計画の取り組み結果とその評価 及び次年度の取り組み内容

目的	項目	活動項目	評価		今後(次年度)の取組
			評価	内容	内容
二酸化炭素の削減	照明	①消灯の徹底	○	掲示→徹底されている	継続実施
		②節電啓蒙表示確認	○	実施された	継続実施
		③高効率照明機器の導入検討	○	事務所については実施済み	継続検討
	空調	①温度設定 夏26℃ 冬27℃	○	安全協議会時説明	継続実施
		②クールビズ、ウォームビズ	○	安全協議会時説明	継続実施
		③フィルター定期清掃	○	12月に実施	継続実施
	乗用車 トラック 他	①エコドライブ	○	安全協議会時説明	継続実施
		②エコ整備	○	安全協議会時説明	継続実施
		③日常・定期点検の実施	○	安全協議会時説明	継続実施
		④アイドリングストップ	○	安全協議会時説明	継続実施
		⑤省エネ車の導入	○	省エネダンプ1台入れ替え	継続実施
		⑥排ガス対応車の導入	○	安全協議会時説明	継続実施
		⑦燃費の検討	○	安全協議会時説明	継続実施
	重機	①アイドリングストップ	○	安全協議会時説明	継続実施
		②省エネ重機の使用	○	安全協議会時説明	継続実施
③一酸化炭素発散防止		△	10台中4台対応	継続実施	
廃棄物の リサイクル	事業所 排出物	①コピー用紙の両面使用	○	メモ用紙使用	継続実施
		②集約化購買	○	徹底されている	継続実施
		③FAXのPDF化	○	徹底されている	継続実施
		④SDGsの実践	○	徹底されている	継続実施
		⑤廃棄物の分別とリサイクル	○	分別基準と実施	継続実施
	建設副産物 リサイクル	①廃棄物の分別化	○	基準の作成と分別BOX設置	継続実施
		②電子マニフェストの100%導入	○	二子作業所、電子マニに切替済み	継続実施
		③仮設資材、用具のリユース化	○	徹底されている	継続実施
		④鉄屑は細目に分類し引取業者に持っていく	○	定期的に(株)マルサンへ購買	継続実施
グリーン 購入	事務用品	①環境ラベル対応品の購入	○	エコマーク品の優先購入	継続実施
		②何回も使える物を購入	○	ボールペン・他	継続実施
	建設資材	①間伐材使用バリケードの購入	○	施工計画反映	継続実施
		②リサイクル材の購入	○	リサイクル材の優先購入(プラスチック抗他)	継続実施
環境配慮 工事		①特定工事での施工計画への反映	○	施工計画反映	継続実施(重点項目)
		②環境配慮工事提案	○	創意・工夫提案採用5件	継続実施(重点項目)
地域貢献		①花いっぱい運動	○	花壇の整備	継続実施
		②近隣道路清掃	○	月1回作業所前道路清掃	継続実施

7 地域との融合

令和6年度畑地帯総合整備（担い手育成）小沢地区進入路1工事

における地域貢献

着手前



着手後



8 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

1. 環境関連法規の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

評価日 2025年3月1日

確認者 見世 浩美

法規・条例・規制	適用内容または規制基準値	備考	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物処理業者との委託契約	契約(書)の締結	○
	マニフェストの管理	電子マニ100%実施	○
	マニフェストの期間内返却	同上	○
	マニフェストの保管	5年間	○
	廃棄物の悪臭・飛散防止	保管時には留意する	○
	保管場所への掲示	60cm×60cm以上掲示	○
	マニフェストの年間集計と知事(政令市市長)への報告	電子マニ100%実施	○
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	委託先の実施確認と記録の保存	現地確認記録の保管	○
三島市一般廃棄物処理に関する条例	一般廃棄物の分別排出		○
建設リサイクル法	建設副産物のリサイクル	工事計画書・実績報告	○
騒音・振動規制法	特定作業規制 地域住民との取り交わし	指定地域・時間帯規制	○
家電リサイクル法	特定家電の収集	テレビ・冷蔵庫 他	○
PCリサイクル法	OA機器の収集	パソコン・モニター 他	○
フロン排出抑制法	簡易点検と廃棄時指定業者への引渡し	建設機械(重機)エアコン2台 ※事務所エアコンは家庭用(対象外)	○
環境基本法	一般的な自主努力		○
地球温暖化対策推進法	温室効果ガス抑制装置	自治体施策へ協力	○
循環型社会形成推進基本法	SDGsへの努力	廃棄物等の内、有用な物の循環的な利用を促進	○
自動車リサイクル法	引取業者への引渡し	リサイクル料金の支払い	○
浄化槽法	浄化槽使用開始届け	現事業所移転時	○
	定期検査の実施	1年に1度	○
	保守点検の実施	3ヶ月に1度	○
道路法、上下水道法、河川法、建築基準法	工事基準の遵守と所定の書類の提出		○
建設業法	工事業者登録と更新及び技術士設置	登録と5年ごとの更新	○

2. 違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間ありませんでした。

9 代表者による全体評価と見直し結果

	項 目		確認（必要に応じて評価・コメント記載）
	1	エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/>
2	環境目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の拡大及び夏場の猛暑により目標未達成
3	環境活動計画及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	継続して取り組む
4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/>	特に問題なし
5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/>	特に問題なし
6	問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	別紙にて報告
7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/>	別紙報告の通り
8	その他（ ）	<input checked="" type="checkbox"/>	

2 代表者による全体評価・見直し指示	<p>省エネ重機の導入や省エネ車導入、省エネ活動の結果、総量・原単位も二酸化炭素は概ね目標通り達成できた。</p> <p>また混合廃棄物についても分別が徹底されている。</p> <p>環境目標については、3年ごとの切り替えにあたるため2020年度を基準として実施した。</p> <p>以上によりシステムの有効性、目標の妥当性は有りと判断しました。</p> <p><指示項目></p> <p>方針、活動計画、実施体制については継続の指示をした。</p> <p>外国人就労者については、別途、分別リサイクルに関する教育指導を徹底するよう指導した。</p> <p style="text-align: right;">2025年3月1日 有限会社 世和土木 代表取締役 見世 福治</p>			
	見直し項目		変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
	1	環境方針	有 <input checked="" type="radio"/> 無	
	2	環境目標	有 <input checked="" type="radio"/> 無	
	3	環境活動計画	有 <input checked="" type="radio"/> 無	
	4	環境に関する組織	有 <input checked="" type="radio"/> 無	
	5	その他のシステム要素	有 <input checked="" type="radio"/> 無	
6	その他（外部への対応）	有 <input checked="" type="radio"/> 無		

環境上の緊急対策

〈 緊急時対策 〉

想定される環境に於ける緊急事態について、環境への影響を最小限に食い止めること・内外への連絡を円滑に行うこと・可能な範囲で事前に想定、準備すること。また、定期的にその訓練を行う。

更に、緊急事態の発生や、訓練の後、対応の評価と改善策を行う。

想定のパターン	想定される緊急事態	原因	対応策
パターン 1	法面の崩落	重機の操作ミス	緊急連絡網の整備 作業前のオペレーターへの 注意喚起・現場状況の確認徹底
パターン 2	異常気象、地震対応	豪雨等による発生 工事現場における大雨や地震による法面崩落	大雨対応 警報が出た場合、重機を安全な 場所に移動し、作業員共々避難 場所に避難 津波警報 避難場所に避難

-----訓練記録-----

訓練日	想定される緊急時の状況	原因	対処・訓練等
元請工事 都度	工事現場での災害	不注意による人的災害	①アルコールチェッカーによる酒気帯び確認 ②声かけの重要性 ③作業前機械など備品の安全確認
参加者	全従業員		

※訓練結果 流れ作業の様になっている面が見受けられたので、反省点として周知した。

環境コミュニケーション受付表

作成・管理担当:

NO.	情報 入手日	情報 種類	通報者	通報方法	住所	内容	回答の 必要性	対応内容	
					連絡先				
1	/	対策・苦情		電話・メール ()			必要・不要		
2	/	対策・苦情	期間中クレーム無					必要・不要	
3	/	対策・苦情		電話・メール ()			必要・不要		
4	/	対策・苦情		電話・メール ()			必要・不要		
5	/	対策・苦情		電話・メール ()			必要・不要		
6	/	対策・苦情		電話・メール ()			必要・不要		
7	/	対策・苦情		電話・メール ()			必要・不要		
8	/	対策・苦情		電話・メール ()			必要・不要		
9	/	対策・苦情		電話・メール ()			必要・不要		
10	/	対策・苦情		電話・メール ()			必要・不要		